

Monthly Report

2017年5月号

特集 ゾーン30

「ゾーン30」を知っていますか？

生活道路における歩行者等の安全な通行を確保するための交通規制です。この規制は減速に有効な取り組みを組み合わせ、指定区域一体の確実な速度抑止と交通量抑制を目指しています。

区域開始標識



区域開始路面標示

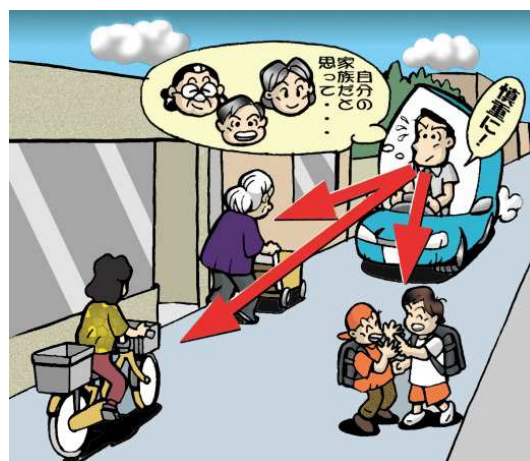


1. ゾーン30の狙い

ゾーン30は、交通弱者の多い指定区域の事故率の低減と被害程度の軽減を目標としています。

交通弱者の例*1

- ・歩行中の高齢者
- ・通学中の子供
- ・仕事中の小型バイク運転者
- ・自転車で買い物中の主婦



*1 参考：警察庁 平成23年3月 生活道路におけるゾーン対策推進調査研究検討委員会
「生活道路におけるゾーン対策推進調査研究報告書」 P8-10
<https://www.npa.go.jp/koutsuu/kisei/houkokusyo.pdf>



SOMPO ホールディングス
損保ジャパン日本興亜

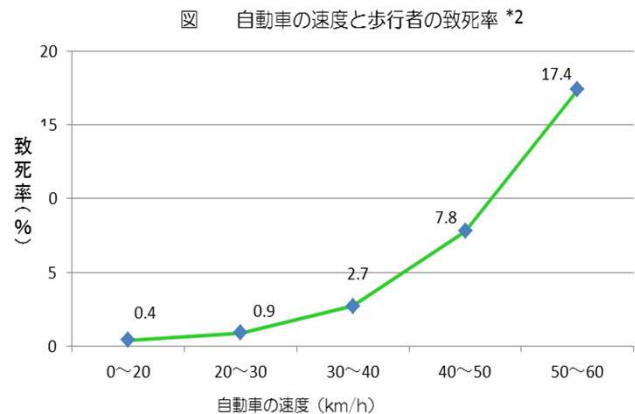
2. ゾーン30における主な取り組み

右下の図から、自動車と歩行者が衝突した場合、自動車の速度が時速30キロを超えると、歩行者の致死率が大きく上昇することがわかります。

従いまして、生活道路整備区域内を走行する自動車の速度を時速30キロ以下に抑止することは大変重要です。

速度抑止の実効性を高めるため、

- ・歩道の新設や路側帯の拡幅
- ・車道中央線の抹消
- ・バンプ(路面の凸)等物理的障害の設置などが導入されています。



*2 出典：警察庁 「ゾーン30の概要」 P3
<https://www.npa.go.jp/koutsuu/kisei/zone30.pdf>

3. 急がば回れ

「ゾーン30」の標識や路面標示を見かけたら、そこは交通弱者が多い生活道路整備区域です。ドライバーにとっては事故のリスクが高い区域といえます。

歩行者や自転車等の安全を脅かさないように、またリスクを避けるためにも、可能な限りゾーン30への進入は避けましょう。

「急がば回れ」です。

どうしても、通行しなければならないときは、交通規制を遵守し、交通弱者に優しいドライバーになりましょう。



SOMPO ホールディングス

損害保険ジャパン日本興亜株式会社

〒160-8338 東京都新宿区西新宿1-26-1

ホームページ <http://www.sjnk.co.jp>

時間に余裕をもって、
「お・も・い・や・り」のある運転を！
みなさまの無事故を願っております。

エヌエスサービス（株）一同